

2023年12月20日

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社

NZAM×TRANSIT の特集コンテンツの第 2 弾を掲載！

アメリカ合衆国に続き、「インド」を特集

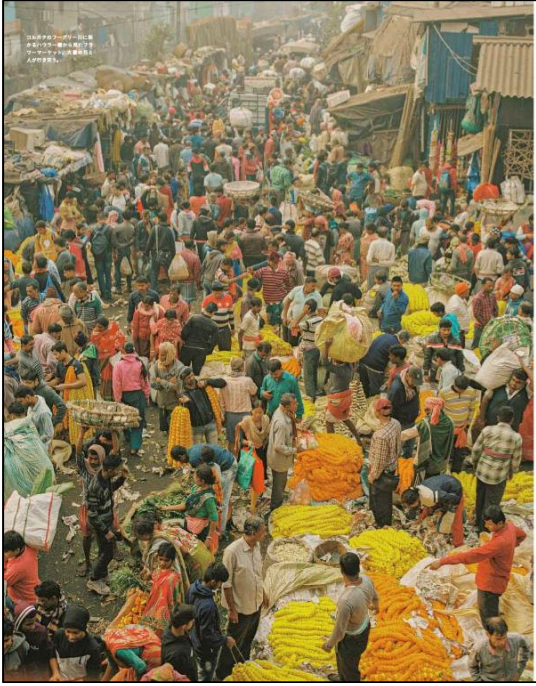
農林中金全共連アセットマネジメント株式会社（NZAM：エヌザム、代表取締役社長：牛窪克彦）は、トラベルカルチャー誌『TRANSIT』とのコラボ企画（以下、本企画）である「ともに見つめる先にある未来」の特集コンテンツを公開したことをお知らせします。

本企画は 2023 年 9 月より開始した『TRANSIT』誌面と、特設サイトの連動企画となっており、第 1 弾では「アメリカ合衆国」を取り上げました。

本日公開の第 2 弾では「インド」にフォーカスを当て、TRANSIT 編集部が同国のコルカタを旅した紀行文企画『世界を知る旅に出る -インド編-』、インドの経済・社会・文化に関するさまざまなデータを紹介した『インドってどんな国？』、投資ビギナーのふとした疑問をぶつけた Q&A 企画『TRANSIT 編集部が聞く、NZAM が答える！“投資ってなんだ？”』の 3 企画を掲載しています。



◀「NZAM×TRANSIT ともに見つめる先にある未来」の特集コンテンツ『TRANSIT 62号』より



3月 2
4月 4
1月 1
2月 2
3月 3
4月 4
5月 5
6月 6
7月 7
8月 8
9月 9
10月 10
11月 11
12月 12
1月 1
2月 2
3月 3
4月 4
5月 5
6月 6
7月 7
8月 8
9月 9
10月 10
11月 11
12月 12

▲「NZAM×TRANSIT ともに見つめる先にある未来」の特集コンテンツ『TRANSIT 62号』より

What's India?

インドってどんな国？
いま、インドが大人気になっています。人口増加と共に経済力も伸び、IT産業の発展も目覚ましいです。最新技術やスタートアップ文化も盛んになっています。

インド人の総数
インド人の総数は2023年現在、約14.2億人です。これは世界の人口の約17.8%を占めています。

インドの主要言語の分布Map
インドには22の主要言語があります。その中でも最も話されているのはヒンディー語で、約35億人が話しています。英語も重要な言語です。

世界のIT業界を牽引するインド系人材
インド系人材は世界のIT業界を牽引しています。シリコンバレーやロンドンには多くのインド系起業家や技術者がいます。これはインドのIT産業の発展と関係しています。

インド発祥のスローガン
「Atmanirbhar Bharat」(自己依存のインド)、「Digital India」(デジタルインド)、「Skill India」(スキルインド)がインド発祥のスローガンです。

成人の識字率
インドの成人識字率は73%です。これは2019年から2022年にかけて大きく向上しています。

人口が世界一に
インドは2023年に世界人口が14.2億人を突破し、世界人口最大の国となりました。

GDP成長率は世界トップレベル
インドのGDP成長率は2022年に7.3%と、先進国を大きく上回っています。これはインドの経済成長の勢いを示しています。

インド映画が世界を席巻!
インド映画は世界を席巻しています。宝莱坞と呼ばれるインド映画産業は、世界中にファンを持っています。

▲企画の一つ、「世界を知る旅に出る」。第2弾の国はインド。さまざまなデータをもとにインドを紹介。

また、TRANSITとNZAMそれぞれを擬人化したキャラクター、ワタリーとトージーによるコミック企画「投資ことはじめ」も連載中。

世界とつながる投資のキホン 投資ってなんだ?

TRANSIT編集部から読者のアツシとトージーへ、投資の世界を知るためのQ&Aをお送りしました。

TRANSIT編集部が聞く、NZAMが答えるQ&A

1 投資はなぜ生まれたの?
A 社会と個人の未来をよりよく生きるための備えとして生まれました。

2 投資って、社会を楽になれるの?
A 社会課題を解決するエネルギー。「投資」のようなもの。

3 個人の投資が盛んな国はどこ?
A アメリカやスウェーデンなどです。

4 日本人はどのくらい投資しているの?
A 家計資産の半分以上が預貯金、年金、現預金以外の運用の割合が増えつつあります。

投資の種類って何がある?

種類	特徴
預貯金	銀行、JAなどに預金を預けること。定期預金や活期預金がある。元金は保証される(元金1,000万円までその利率)。
債券投資	国や企業が発行した債券を買って、利息を受け取る。定期預金よりも元金、元金以上の運用が可能。国債や社債が代表的。国債は元本が保証される(元本1,000万円までその利率)。
株式投資	株式会社が発行した株券を買って、利益を受け取る。株主として株主総会に参加できる。株主の権利は、株主として株主総会に参加できる。株主として株主総会に参加できる。株主として株主総会に参加できる。
投資信託	多くの人が集めたお金の、1つにまとめたものを運用し、運用成績などの成績表を毎月発表する。運用成績は、毎月発表される。運用成績は、毎月発表される。運用成績は、毎月発表される。

投資ことはじめ

トージー: 投資ってなんだ? ワタリー: 投資ってなんだ? トージー: 投資ってなんだ? ワタリー: 投資ってなんだ?

▲「世界とつながる投資のキホン」の企画では、Q&A方式で投資の世界を身近に感じる企画も。

私たちは、旅や投資を通じて世界とより深く関わることは、個々人それぞれの人生を豊かにするとともに、社会全体がよりよい未来を実現していくことにもつながると考えています。これまで投資にあまり馴染みのなかった方にも、本企画を通じて様々な切り口から投資の意義を知っていただき、興味を持っていただくきっかけになればと願っております。

■「ともに見つめる先にある未来」とは？

「旅と投資は（ほぼ）同義である。」をコンセプトに、資産運用会社であるNZAMと、世界を旅する雑誌のTRANSITのコラボ企画。異なるアプローチで世界とかわり合ってきた2者が向き合ったとき、今ある世界をすみずみまで知りたいという欲望、よりよい世界となる未来への当事者としての期待、活動の根源にある気持ちはとても似通ったものでした。そこで私たちは手を取って、互いの得意分野をかけ合わせて、世界のこと・投資のことを見つめる機会をここに作りました。

旅が好きだけど投資をしたことのない人も、投資をしていて世界を自分の目で見える機会はこれからの人も。NZAMとTRANSITと一緒に、私たち人類が生きる世界の営みをゆっくりと眺めてみませんか？

「ともに見つめる先にある未来」特設サイト

<https://www.ja-asset.co.jp/special/transit/index.html>

■『TRANSIT』

地球上に散らばる美しいモノ・コト・ヒトを求めて旅をするトラベルカルチャー誌。価値観や経験則を一度リセットして、ニュートラルな視点で世界を見つめ、風景、生物、人びと、暮らし、歴史を掬いとってきました。消えゆくもの、変わらないもの、独自のもの、普遍的なもの……この先も残していきたいものを探し求めて、これからも旅をつづけます。

*3月・6月・9月・12月中旬、年4回発行

HP : <https://transit.ne.jp/>

■農林中金全共連アセットマネジメント株式会社

住所：〒102-0074 東京都千代田区九段南一丁目6番5号 九段会館テラス

HP : <https://www.ja-asset.co.jp/>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第372号

加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

【本件についてのお問い合わせ】

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社 営業部

お客様専用フリーダイヤル 0120-439-244

受付時間：9:00～17:00（土・日・祝日等を除く）